

杉山神社フォーラムⅢ



2019年3月2日(土) 13:00 ~ 16:00
(12:30 開場)

定員 300名 入場無料 (資料代は別途いただきます)

会場：横浜市港北公会堂 東急東横線 大倉山駅 徒歩7分 港北区役所隣
バス 港北区総合庁舎前 下車

主催 篠原城と緑を守る会 共催 鶴見川舟運復活プロジェクト



鶴見川流域を中心に展開する70社を超える杉山神社群は郷土史最大の謎ともいわれています。

フォーラムⅠでは、その歴史的な位置付けと先学の研究成果について考察し、フォーラムⅡでは「流域の開発と杉山信仰」について神道・仏教それぞれの立場からの見解を伺いました。

今回は歴史学者の盛本昌広氏に基調講演をお願いし、加えて前杉山社総代の馬淵隆氏のお話を伺います。また、各地の杉山神社に伝わる芸能のうち、海外にも知られる岸根囃子と、神奈川県無形民俗文化財に指定されたくろがね鐵古典獅子舞 (DVD上映) にもご登場願いました。



馬淵隆氏著『お宮の歴史』表紙より 菅田杉山社 2007年撮影

| | | |
|----------|-------|-------------------------------------|
| 基調講演 | 盛本 昌広 | (日本史学者) |
| パネラー | 馬淵 隆 | (菅田 前杉山社総代) |
| コーディネーター | 金子 和夫 | (篠原城と緑を守る会) |
| 〃 | 伊藤 薫 | (日鐵住金テクノロジー) |
| コメンテーター | 岸 由二 | (鶴見川流域ネットワーク 代表理事・慶應義塾大学名誉教授) |
| 司会進行 | 臼井 義幸 | (篠原城と緑を守る会・鶴見川舟運復活プロジェクト) (順不同・敬称略) |

申込方法・申込先

①〒住所 ②氏名・人数 ③連絡先電話または FAX 番号、あれば E メールアドレスを記入し、**2月20日(水) 必着** で以下のいずれかまでお願いします。

往復ハガキ 〒222-0026 横浜市港北区篠原町 2754 長福寺気付 篠原城と緑を守る会

Eメール mamoru@shinoharajo.yokohama

Webサイト からもお申込みができます → <http://shinoharajo.yokohama/>